

SHINCHU

広報 **新地** 3



Smile
笑顔で迎える 100年目

【100歳の誕生日を迎えた加藤ハナイさん（原相善）】

住宅再建への 課題などを相談

町では、これまでの懇談会等において集団移転することにはほぼ意向が固まっている埴浜・作田地区、大戸浜地区、釣師浜地区および小川(田中)地区を対象に、防災集団移転促進事業についての個別相談会を開催しました。

これらの地区はいずれも、東日本大震災の津波により住宅が流失し、災害危険区域に指定された集落で、防災集団移転促進事業により、安全な場所における集団での住宅建設を進めることとしています。

ト調査を実施しました。被災時の361世帯を対象に実施し、313世帯から回答をいただきました。(2月24日現在)

住宅再建の意向を多い順にみると、「町が行う集団移転事業により住宅を建設したい」が157.5世帯、「町の災害公営住宅に入りたい」が55世帯、「町が行う集団移転によらないで住宅を再建したい」が47.5世帯、「町の被災高齢者共同住宅に入りたい」が20世帯でした。

防災集団移転促進事業の希望団地では、岡団地が42.5世帯、大戸浜団地が36.5世帯、作田西団地が24.5世帯、作田東団地が20世帯、雀塚が10.5世帯でした。

災害公営住宅の建設を希望する団地は、大戸浜団地が14.5世帯、岡団地が6.5世帯などとなっています。



相談会にあわせて、防災集団移転促進事業による住宅再建についてのアンケート

住宅再建 アンケート結果

地区別の住宅再建意向 (世帯)

	被災時世帯数	集団移転事業により住宅を建設したい	集団移転事業によらないで住宅を再建したい	災害公営住宅に入りたい	被災高齢者共同住宅に入りたい	わからない	その他	修復	町外移転	合計
埴浜・作田	75	39	10	9	4	4	0	2	3	71
釣師	169	67.5	16	26.5	10	10	1	0	4	135
大戸浜	109	49	17.5	18.5	6	4	1	3	1	100
小川(田中)	8	2	4	1	0	0	0	0	0	7
総計	361	157.5	47.5	55	20	18	2	5	8	313

※2つの選択肢に○のある場合は、それぞれに0.5でカウントした。

防災集団移転促進事業の希望団地 (世帯)

	作田東	作田西	大戸浜	岡	雀塚	その他	合計
埴浜・作田	14.5	23	0	1	0.5	0	39
釣師	2.5	1	7	37.5	5	14.5	67.5
大戸浜	3	0.5	29.5	4	4	8	49
小川(田中)	0	0	0	0	1	1	2
総計	20	24.5	36.5	42.5	10.5	25	159

災害公営住宅希望数と希望団地

	作田東	作田西	大戸浜	岡	雀塚	その他	合計
埴浜・作田	2.5	2	0.5	0	0	4	9
釣師	0	0	4	6	0	15.5	25.5
大戸浜	0	0	10	0.5	1	7	18.5
小川(田中)	0	0	0	0	0	0	1
総計	2.5	2	14.5	6.5	1	29.5	55

※防災集団移転促進事業では作田地区、岡地区、杉目地区に新たな住宅団地の造成を予定しています。文中では「岡団地」「大戸浜団地」「作田東団地」「作田西団地」と表記しました。名称はすべて仮称です。

第3回地区別懇談会
今泉・小川(田中を除く)地区

今後も 地区の再建方針を検討

津波による大きな被害を受けながらも、沿岸部の土地利用などの特別な事情から、再建方法を検討中の今泉地区と小川(田中を除く)地区を対象に第3回地区別懇談会を開催しました。

2月6日に開催した懇談会には51人が参加。第一次新地町復興計画や住宅の再建方法による負担と支援などについての説明に続き、それぞれの地区に分かれて、地区の課題等について話し合いや、個別相談を行いました。両地区とも方向性を確認するまでには至りませんでしたので、今後もアンケート調査や相談会等を通じて意見等を十分に確認し、地区の再建方針の検討を進めていきます。



農村環境改善センターで行われた第3回地区別懇談会

中島地区復興案説明会

安心・安全で 魅力ある地区に

町の中心拠点として再建を目指す中島地区への復興手法等についての説明会を、2月2日に作田コミュニティセンターで開催しました。

説明会には、65人にご参加をいただき、土地区画整理事業などの事業イメージのほか、住宅再建方法別の負担と支援などについて説明しました。また、参加者と町との懇談も行われ、事業のスケジュールや安全対策などが話し合われました。

中島地区は、役場、駅、商業施設を含む町の中心位置にあります。東日本大震災により大きな被害を受けました。町としては災害危険区域の指定は行わず、安心・安全で魅力ある地区に再建したい考えです。

中島地区には震災前から土地区画整理事業の計画が

ありました。先ずはその区域の見直し等を行い、商業・交流ゾーン、住宅ゾーン、防災ゾーンなどからなる「まちなか地区計画」を策定したい考えです。

今後、中島地区の皆さんの意向等を十分にお聞きするとともに、関係皆様の意見等を取り入れながら土地利用や事業手法等を検討していきます。



中島地区の復興方法等を説明

復興計画 五つの柱

1月24日に決定した新地町復興計画は、『やっぱり新地がいいね』『自然輝き笑顔あふれる町再建』の基本理念に基づく、主要施策と5つの重点事業で構成されています。先月号では、主要施策についてお知らせしました。重点事業は「すまい再建事業」「再生可能エネルギー活用事業」「海のあるまち再生事業」「新地駅まちなか形成事業」「低レベル放射性物質の除染事業」の5つです。

今月号では、「すまい再建事業」「新地駅まちなか形成事業」「低レベル放射性物質の除染事業」についてお知らせします。

復興構想

基本理念

「やっぱり新地がいいね」「自然輝き笑顔あふれる町再建」

基本的視点

「命と暮らし最優先のまち」「人の絆を育むまち」「自然と共生する海のあるまち」

土地利用構想

「二線堤による土地利用」「建築制限による職住分離」「利便性の確保」

主要施策

「安心・安全なまちづくり」「仕事の復興」「住宅・暮らしの復興」

重点事業

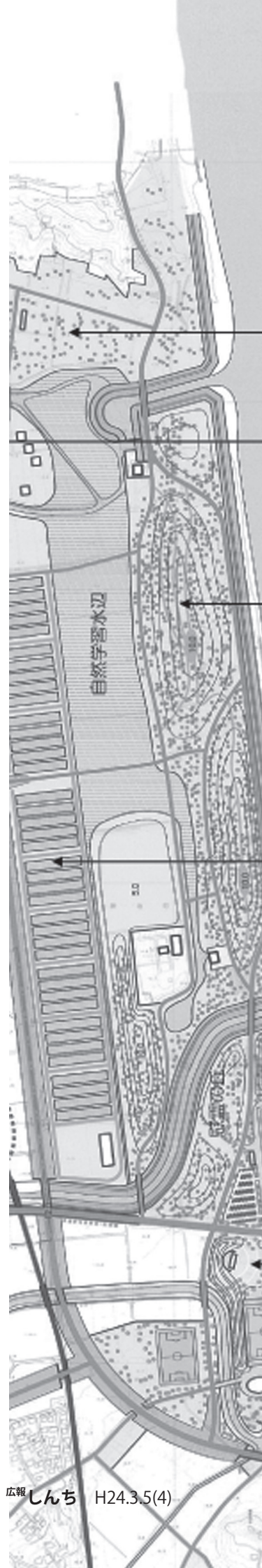
すまい再建事業

再生可能エネルギー事業

海のあるまち再生事業

新地駅まちなか形成事業

低レベル放射性物質の除染事業



すまい再建事業

防災集団移転促進、自力再建支援、災害町営住宅、被災高齢者共同住宅、住宅建設支援、下水道の復旧・充実

目標

平成24年から新たな住宅団地の用地買収を行い、おおむね4年後までには、すべての住宅再建をめざします。住宅を建設しない世帯のためには、災害町営住宅や災害高齢者共同住宅を建設し、すべての被災者が住まいの再建ができるようにします。

東日本大震災において経験したような大津波に対し、十分な安全性が確保できないと見込まれる集落については、標高10m以上の高台に集団移転することを促します。集団移転にあたっては、コミュニティの絆や文化が失われることなく継承するように生活再建を支援します。

被災集落のうち、防潮堤や二線堤、避難路の整備などをふまえ、かさ上げなどにより安全が確保できる集落については、集落内での自力再建を支援します。

住宅を失った高齢者の単身世帯など、自力再建が困難な世帯については、コミュニティを配慮した災害町営住宅の整備を図ります。

防災集団移転促進

・町が住宅団地を用意し、被災者自らの住宅建設を基本とする防災集団移転促進事業を実施します。

・それぞれの集落の再建にふさわしいまち並み形成を図り、既存集落との調和を配慮し、集会所などの施設を充実します。

・町はローコストの自力再建住宅をモデルとして示し、持続可能な地域社会の再建を実現します。

自力再建支援

・既に都市計画の用途地域が指定され、防潮堤や二線堤、避難路の整備などをふまえ、かさ上げなどにより安全が確保できる中島地区については、土地区画整理

事業により、現地での再建が可能になるようにします。また、世帯分離や町への定住希望者の受け皿となる宅地整備を行い、住宅建設を促します。

・自ら移転敷地を見出し、住宅を建設する場合には、町が道路整備や水道・下水道整備を支援し、自力再建を促します（町独自の効果促進事業の活用）

災害町営住宅整備

・住宅を建設しない世帯については、災害町営住宅を建設します。（戸建て木造住宅や鉄筋コンクリート集合住宅）

被災高齢者共同住宅整備

・高齢単身世帯など特段に配慮が必要な世帯には、被災高齢者共同住宅を建設し、安心して入居してもらうことを優先します。

住宅建設支援

・県産材活用や地域工務店活用を促すため、新地らしい住宅研究活動を支援し、ローコスト住宅のモデル住宅建設を促します。

・がんご屋木造仮設住宅の払い下げ、活用について検討します。

・既存町営住宅のバリアフリー改修を行います。

・原子力事故による避難者のための住宅供給について検討します。

下水道の復旧

・地震、津波により被災を受けた下水道施設の復旧を行います。

・津波被災地の下水道計画区域の見直しを行います。

・集団移転先に新たな汚水処理施設設置を検討します。

新地駅まちなか 形成事業

J R 常磐線の復旧と新地駅を中心とするまちづくり

J R 常磐線の復旧にあたっては、新地駅をまちなかに近づけ開設します。現在の土地区画整理事業については、見直しを行い、津波復興拠点整備事業を組み合わせ新たな駅を含む中島地区の整備を計画します。

まちなか 地区計画

駅前広場の整備、商業・交流ゾーン、住宅ゾーン、防災ゾーンなど、合理的な街区計画を作成します。

土地区画 整理事業

新地駅前土地区画整理事業の区域見直しを行います。

復興道路が現在のJ R 常磐線の位置になり、二線堤の役割をする盛土道路として整備されるため、これに合わせた安全な宅地整備を行います。産業施設や商業

施設の立地につとめます。

津波復興 拠点整備

中島地区は、役場、駅、商業施設を含む町の中心位置にあることから、土地区画整理事業に津波防災拠点整備事業を組み合わせた整備を検討します。

新地駅前 広場整備

新駅舎開設に伴い、交通広場として、タクシーやしんちゃんGOの発着ブース、乗用車の一時停留バスを確保します。また、パークアンドライドに対応する駐車場を確保します。

観海堂 記念公園

文化財である観海堂の再整備をめざし、周囲にいくねのある敷地として復元し、記念公園として憩いの



被災前の観海堂

場や一時避難所として、地盤かさ上げの整備を行います。

駅周辺の 県道整備

県道金山・新地停車場線、県道新地停車場・釣師線の整備を要請します。

砂子田川 改修

砂子田川の改修および拡幅を行い、桜のプロムナード、釣師浜漁港までの自転車・遊歩道ネットワークを検討します。

低レベル放射性物質の 除染事業

汚染状況の調査、除染計画の策定、モニタリングの継続

町では、毎週町内24か所で放射線の空間線量測定を行っており、およそ毎時0.2から0.5 μ Svを計測しています。

原子力災害については、住民の健康不安、風評被害など、地域づくりに多大な影響をおよぼすことから、一刻も早い収束を東京電力(株)や国に要請するとともに、環境回復に取り組みます。

特に、放射性物質による汚染物質の除去については、最終処分の見通しが見えないなかで、早急な対応が困難な状況にあります。が、できることから取り組むことが必要です。

そこで、放射性物質汚染対処特別措置法に基づき、除染計画を策定し、小・中学校、保育所など、子どもたちが生活する空間をはじめ、公共施設、公園、道路、住宅地といった身近な生活環境のうち、周囲より高い放射線量が測定されているホットスポットを重点に除

染活動を行います。町内の生活圏の追加被ばく線量が年間1mSv以下をめざします。

汚染状況調査

保育所、小・中学校、公園など、子どもたちの生活圏を優先的に調査します。

農作物については、自家消費用は町が、それ以外は県がモニタリングを実施しており、今後も検査体制の充実につとめます。水産物は、港で直ちに放射線量を測定できるシステムを導入し、モニタリングを継続することが求められます。

除染計画

3年以内には、身近な生活圏は年間1mSv以下をめざします。除染計画の対象は全町域です。

除染作業は、除染計画に定める方法に基づき実施し

ます。(除染計画については8ページに掲載しています)

モニタリング継続

定期的な空間線量の測定、農水産物のスクリーニング検査等のモニタリングを継続し、測定機器導入の支援を行います。

目標

汚染状況を調査のうえ、効果的な除染計画をし、除染活動を行います。3年以内には、町内の生活圏の追加被ばく線量が年間1mSv以下となることをめざします。

食品スクリーニング検査



除染計画を策定

新地町は、放射性物質汚染対処特措法に基づき、国が定める汚染状況重点調査地域に指定されました。

町では、除染計画を策定し、長期的に追加被ばく線量を年間1mSv以下にすることなどを目標に、町内の除染につとめます。

町内の

放射性物質の分布

町独自の環境放射線モニタリング結果による町内の放射性物質の空間線量は、次のとおりです。

新地町全域 空間線量率

0.1650.46μSv/h
(平成23年11月の町独自調査による)

汚染状況重点調査地域

新地町は、放射性物質汚染対処特措法に基づき、汚染状況重点調査地域に指定されました。

これは、放射線量が1時間当たり0.23μSv以上の地域を指定対象にして

を町内全域で0.23μSv/h以下にすること

仮定。遮へい効果により放射線は40%。

年間追加被ばく線量の算定方法

追加被ばく線量＝

(空間線量率－自然由来の放射線量率) × 滞在時間算定式

① (0.23－0.04) × ② (8＋16 × 0.4) × ③ 365日 × ④ 1,000μSv＝⑤ 1mSv

① (空間線量率－自然由来の放射線量率)

② 1日のうち屋外に8時間、木造家屋内に16時間滞在と

優先対象

- 1 保育所、学校、それに付随する道路
- 2 公園、公共施設、住宅・宅地、それに付随する建物・道路
- 3 商業施設、工場等、その他道路、農地・森林(生活圏)
- 4 森林(その他)

除染方法 (除染ガイドラインに示されている例)

学校・保育所	校庭の表土除去、側溝清掃など
家屋・庭	庭木のせん定、軒下の除草など
道路	アスファルトの継ぎ目・ひび割れのブラッシング、側溝の清掃など
街路樹・生活圏の樹木	常緑樹：枝葉のせん定など 落葉樹：落ち葉・腐葉土の回収など
農地	反転耕、深耕など

目標

除染対象：町内全域
行政だけでは町内全域の迅速な除染が困難なことから、状況により、町民、ボランティア、企業などの皆さんにご協力をお願いいたします。

① 長期的に追加被ばく線量を年間1mSv以下にすること

② 今後3年間で、日常生活環境における空間放射線量

除染・処分の流れ

- 1 除染による放射性物質の除去
- 2 除染現場で一時的に保管
除染した敷地内での一時保管をお願いします。
仮置場の設置完了後、速やかに搬出します。
- 3 仮置場での保管
場所：町内の国有地(谷地小屋字北畑地内) 予定
保管期間：3～5年
- 4 中間貯蔵施設での保管
- 5 最終処分施設での処分

※除染計画は、今後示される環境省令に合わせた見直しや新技術導入による見直しなど、適宜改正を行います。

独立行政法人

日本原子力開発研究機構の皆さんが

放射線について講演

— 放射線についての質問と答え —

福田小学校とPTA主催の放射線に関する講演会が2月8日、福田小学校で行われました。

石川博久さんら独立行政法人日本原子力開発研究機構の4名の方を講師に迎え、放射線についての正しい知識や原子力発電所の状況などについて講演が行われました。

参加者の主な質問に対する回答を紹介します。

Q 雪などに放射線がふくまれているのでしょうか？雪遊びはだめでしょうか？

A 現在、空気中の放射性物質は検出限界以下なので、雪遊びについては、あまり心配はないと思いますが、土壌表面には放射性物質が存在するため、雪に土壌の土が混ざるような場合は、手袋をしたり、帰宅後の手洗いを行うなどの用心が必要です。

Q 食材は除染して食べられますか？

A コメは精米したり、魚は内臓を取り除いたり、野菜や果物は水洗いや皮をむくことで、放射能をある程度減らすことができます。市場に出回っているものであれば、暫定基準値以下を確認しておりますので、そのまま通常の調理で食べて差し支えないと思います。

Q 水道水は安全なのでしょうか？

A 各地にて相当に厳しく管理されているため、まず大丈夫と言ってよいです。なお、相馬地方広域水道の検査結果でも最近数ヶ月はすべて検出限界未満であり、問題ないと思います。

【新地町空間線量率測定】

町独自の空間線量率の測定は、下図の地点で行っています。2月21日、28日の測定結果は次のとおりです。 (μ Sv/h)



	測定場所	地表面	測定値	
			21日	28日
1	福田小学校	土	0.18	0.17
2	福田保育所	土	0.12	0.10
3	木崎公会堂	土	0.35	0.32
4	北原工業団地	砂利	0.28	0.24
5	鈴宇峠県境	砂利	0.37	0.30
6	沢口ふれあい広場	芝	0.35	0.29
7	狼沢集会所	土	0.32	0.27
8	新地小学校	土	0.20	0.19
9	尚英中学校	土	0.26	0.22
10	新地保育所	土	0.21	0.17
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.37	0.27
12	今泉農集排処理場	砂利	0.14	0.13
13	総合公園こどもの森	芝	0.44	0.33
14	新地浄化センター	芝	0.32	0.25
15	岡公会堂	舗装	0.15	0.16
16	杉目集会所	舗装	0.17	0.17
17	大戸緑地広場	舗装	0.17	0.17
18	新地町役場	舗装	0.15	0.15
19	菅谷公会堂	土	0.31	0.28
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.25	0.23
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.12	0.14
22	大沢北国道113号県境	砂利	0.23	0.20
23	藤崎公会堂	砂利	0.24	0.25
24	富倉公会堂	舗装	0.12	0.12

※測定は毎週火曜日 地上1m (3保育所は 50cmの高さ)

※町ホームページでも測定結果を公表しています。

※食品スクリーニング検査結果は、毎月20日号の広報誌でお知らせします。なお、町ホームページでは毎日公表しています。

荒 竜司

選手（木崎出身）

ふるさとの後輩たちへ

野球道具とメッセージを届ける



片岡 安祐美
監督来町



荒 竜司◎ *Ryuzi Ara*

1992年7月22日生まれ。木崎地区出身。小学生のときに新地ファイターズで野球を始める。尚英中、相馬東高。茨城ゴールデンゴールズでは内野手をつとめる。背番号26。新地町チームの選手として「ふくしま駅伝」にも出場。子どものころは、姉と弟と3人でキャッチボールをして練習。

26

今もまだ夢に向かって歩いていくところ。

みなさんも夢に向かってがんばってください。



新地町スポーツ少年団では2月13日、茨城県を中心に活動する社会人硬式野球クラブチームの茨城ゴールデンゴールズから、バットやボールなど、野球道具を寄贈されました。

福島県、宮城県、岩手県の被災3県に道具を贈ろうというゴールデンゴールズの呼びかけに、全国から多くの野球道具が集まりました。岩手と宮城にはすでに贈呈しており、県内では、選手の荒竜司さんが新地町出身ということで、今回の寄贈が実現しました。

贈呈には、片岡安祐美監督と荒選手が町役場を訪れ、子どもたちへの激励のメッセージとともに、道具を手渡しました。

片岡監督は「野球道具が



片岡 安祐美◎ *Ayumi Kataoka*

1986年11月14日生まれ。熊本県出身。熊本商業高、流通経済大。茨城ゴールデンゴールズ監督兼内野手。背番号1。小学3年生のときに野球を始める。女子野球日本代表としても活躍。初代監督の萩本欽一さんから引き継ぎ、社会人野球チーム初の女性監督としても注目を集めている。

1

生かされた人ができることが必ずある。
震災で亡くなった人のためにも

好きな野球を
思う存分やってほしい。

思



1. 片岡監督から道具を手渡される尚英中の安彦主将
2. 荒選手（左）と弟で尚英中野球部員の甚弥くん
3. 尚英中野球部、新地ファイターズ、駒ヶ嶺バッファローズ

茨城ゴールデンゴールズ◎
タレントの萩本欽一さんが2005年に創設した社会人硬式野球クラブチーム。萩本さんがオーナー兼初代監督を務め、同年に日本野球連盟へ加盟。別名「欽ちゃん球団」としても親しまれている。

「向かってがんばってほしい」と、ふるさとの後輩たちを激励しました。
スポーツ少年団を代表して、尚英中学校野球部の安彦大地主将が「この震災を乗り越え、野球を通して新地町を元気づけていけるようにがんばりたい」とお礼のあいさつを述べました。

なく、大好きな野球ができて、大に我慢しているという話を聞いたことがきっかけでこの取組が始まった。「生かされた人ができることが必ずある。震災で亡くなった人のためにも、好きな野球を思う存分やってほしい」と話し、荒選手は「今もまだ夢に向かって歩いてるところ。みなさんも夢に向かってがんばってください」と、ふるさとの後輩たちを激励しました。

まちの話題



ココ・コーラ財団 エコ支援事業 太陽光発電 小・中学校に

広報しんち 12月号でお知らせした町内の小中学校への太陽光発電設備の設置が決定したことを受け、事業を主催する財団法人コカ・コーラ教育・環境財団から2月20日、町に設置助成の目録が贈呈されました。

贈呈式では、仙台コカ・コーラ株式会社の鈴木恭社長が「子どもたちの生活、教育支援の一助になることを願います」と話し、加藤町長に目録を手渡しました。



石炭船 SHIRAKUMO 震災後初 大型石炭船が入港

新地発電所の石炭受入設備の復旧に伴い、大型石炭船『白雲・SHIRAKUMO』が2月8日、約6万トンの石炭を積み、相馬港5号ふ頭に来港。震災後初めてとなる石炭の荷揚げを行いました。



明治大学公共政策大学院 町の状況について懇談

町が復興協定を結んだ明治大学では2月1日、公共政策大学院ガバナンス研究科のみなさんが町を訪れ、被災状況や復興への取り組みについて懇談しました。研究科の多くは外国からの留学生で、母国では国の職員として活躍しています。



家族介護者教室 家族介護の現状に共感

家族介護者教室が2月19日、新地ホームで開かれました。教室では、しんち福祉会職員による演劇を通じて、介護の現状について考えました。日ごろ家で介護をしている参加者からは「わかる。わかる」と共感の声が聞かれました。



歴史講座 災害の歴史 学ぶ

新地町歴史講座が2月12日、農村環境改善センターで開かれました。講座では、東北大学の首藤伸夫名誉教授が災害の歴史について話し、東日本大震災を含めた経験を教訓に活かすことの大切さを考えました。



大島花子さん来町

上を向いて歩こう

歌手の大島花子さんが2月19日、新地町を訪れました。

大島さんは、歌手やタレントとして活躍した故・坂本九さんの長女。訪問した小川公園仮設住宅では、坂本九さんの名曲『上を向いて歩こう』『見あげてごらん夜の星を』などを披露しました。



PHOTOHOKU

思い出を写真に

震災で写真やアルバムを失った方に、新たな写真を撮ってプレゼントする「PHOTOHOKU」プロジェクトが2月11日、町内で行われ、東京などで活躍するカメラマンが子どもたちや家族の様子などを撮影しました。



商工会女性部

ハチミツを贈る

新地町商工会女性部（加藤キヌ子部長）は1月29日、親交のある㈱ヴィーゼ（東京都）からの支援として、仮設住宅入居者の方々に『ハチミツ』を贈りました。ヨーロッパのオーガニック認証を受けた安全でおいしいハチミツに、いただいた皆さんは大喜びでした。



新地小学校6年生 総合学習

町の状況を自分たちで調べる

新地小学校では2月21日、6年生の児童が自分たちで調べた町の被災状況や復興への取り組みなどについて、グループ発表会を行いました。

自衛隊員や役場職員へのインタビューや自らの経験を通して学んだことを、電子黒板を使い発表。「震災の大きさを改めて感じた」「被災された方にインタビューをして、大変な思いをしていることがわかった」と感想を話しました。



シチズン 楽器贈呈式&記念コンサート

イタリアから新地町へ

町では2月10日、シチズンウォッチイタリアとシチズンウォッチヨーロッパから、マーチングドラムやオルガンなどの楽器の寄贈を受けました。

シチズンウォッチイタリアのダンテ社長らは「音楽を通して子どもたちに希望を感じてもらいたい」と、楽器の贈呈式に合わせて、尚英中学校で記念コンサートを開催しました。

暮らしの情報



6カ月以内（ただし、この期間を更新することができません。）

勤務時間 8時～15時（6時間／日（休憩1時間）週4日）

賃金

学習支援員
2,000円／時間

学習支援補助員

1,500円／時間

介助員

1,500円／時間

学習支援員 介助員募集

町教育委員会では、児童の学習等を支援する学習支援員、補助員、介助員を次のとおり募集します。

募集人員 3名程度

応募資格

学習支援員 養護教諭または小学校、中学校教諭の資格を有する方

学習支援補助員 学習支援

や特別支援を援助できる方

介助員 肢体不自由児童を

介助できる方

雇用期間 4月5日から

公立相馬総合病院 産婦人科休診

公立相馬総合病院では、常勤医師の退職により、産婦人科の診療が3月5日（月）から休診となります。

なお、4月からは福島県立医科大学医師により、毎週火曜日と金曜日に婦人科疾患（産科を除く）の診療を行います。

診察時間 13時～17時
（受付は16時30分まで）

◎問い合わせ
公立相馬総合病院

（☎③⑤101）

環境美化運動は 中止となります

3月25日に予定していた平成23年度環境美化運動は、震災に伴う災害廃棄物等が散見されることなどから、安全を考慮し中止することとなりました。

◎問い合わせ

町民課 （☎②2116）

薪の使用に伴う 灰の取扱について

県内において、薪ストーブを使用した際に発生する灰から、基準値を超える放射性セシウムが検出される事例が見られました。

一般家庭等において、薪ストーブや風呂焚き用の薪等を使用した際に発生した灰については、当面の間、周囲への飛散や雨などでの流出を防止するため、ビニール袋等に入れ、自宅敷地内の人が近寄らない場所、または土のう等により放射線の遮へいができる場所に保管してください。

◎問い合わせ
農林水産課

（☎②2194）

森林の所有者届出制度 4月からスタート

昨年4月の森林法改正により、平成24年4月以降、森林の土地の所有者となつ

た方は市町村長への事後届出が義務づけられました。届出対象者

個人・法人問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方

届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村に届出をしてください。

◎問い合わせ
農林水産課

（☎②2194）

福田十二神楽出演「地域伝統芸能まつり」TV放映

3月22日（木） 9時15分～12時45分
NHK BSプレミアム 『まつりの響き』

関連番組
3月18日（日） 15時～15時50分
NHK教育テレビ
『3.11その後 ふるさとの祭りはいま』

3月11日

東日本大震災 新地町追悼式

昨年発生した東日本大震災では、町民の尊い命が失われま
した。町では、ご遺族の皆さまや町民の皆さまとともに、亡
くなられた方々を追悼し、町の復旧・復興への決意を誓うた
め、震災から1年の節目となる3月11日に追悼式を開催しま
す。

日時 3月11日(日) 13時30分～

会場 新地町総合体育館

次第 13時30分 開式

14時00分 追悼ミニコンサート

アルパ（ハーブ）奏者…志賀 昭裕 氏
（相馬市出身）

14時40分 政府主催の追悼式を中継放映

14時46分 黙祷

14時46分 黙祷

献花

閉式

その他 無宗教・献花形式で執り行います。

◎問い合わせ 総務課（☎6221111）

自衛隊幹部 候補生募集

防衛省・自衛隊では、次
のとおり自衛隊幹部候補生
を募集します。

募集種目・人員（予定）

【一般幹部候補生】

陸上（一般要員）

男子145名・女子10名

海上（一般・飛行要員）

男子70名・女子10名

航空（一般・飛行）

男子65名・女子5名

男女20名

（海上自衛隊のみ）

応募資格

（平成25年4月1日現在）

・22歳以上26歳未満の方

・学校教育法に基づく大学

院（専門職大学院を除く）

において正規の課程（技術

幹部候補生は理学または工

学の課程）を2年以上修め、

修士の学位を受けた方（平

成23年3月学位取得見込み

を含む）は28歳未満の方

・20歳以上22歳未満で学校

教育法に基づく大学（短期

大学を除く）を卒業した方

（平成25年3月卒業見込み

を含む）または外国の学校

を卒業した場合で大学卒業

に相当すると認められる方

受付期限

4月27日(金)締切日必着

試験期日

1次…5月12日(土)

筆記試験

（13日は飛行要員希望者の

み）

2次…6月12日(火)～15日(金)

のうち指定する1日

3次…7月9日(月)～13日(金)

のうち指定する日

（海上自衛隊飛行要員）

第1回7月21日(土)～26日(木)

第2回7月28日(土)～8月2

日(木)

（航空自衛隊飛行要員）

◎問い合わせ

自衛隊福島地方協力本部

相双地域事務所

（☎234712）

福島第一原発事故

自主的避難の損害賠償請求

相談窓口開設

東京電力(株)では、次のとおり福
島第一原子力発電所事故に伴う、
自主的避難の損害賠償請求に関す
る相談窓口を開設します。

開設日

3月13日(火)～4月26日(木)の

毎週火曜日と木曜日

（3月20日（祝）を除く）

10時～16時

開設場所 農村環境改善センター

相談内容 自主的避難に関する損
害賠償請求について等

◎問い合わせ

東京電力福島原子力補償相談室

（自主的避難等ご相談専用ダイヤル）

☎0120-993-724

（受付時間 9時～21時）

国民年金

国民年金保険料免除のお知らせ

震災により、住宅、家財、その他の財産について、**おおむね2分の1以上の損害**を受けられた方は、ご本人からの申請に基づき、国民年金保険料が全額免除になります。

被災に伴う免除の申請手続きは、平成24年3月末日までに行うことができますが、お早めの申請をお願いします。

※東日本大震災に伴う免除申請・学生納付特例申請（平成23年2月分からの審査）は、平成24年3月末日まで延長されました。

被災により国民年金保険料の免除を申請される方へ

国民年金保険料免除申請書にり災証明書（写）を添付していただき、新地町役場または相馬年金事務所に提出してください。

なお、本人が提出できない場合は“委任状”が必要となります。

◎問い合わせ

相馬年金事務所国民年金課（☎³⁶5 1 7 8）
健康福祉課（☎⁶²2 9 3 1）

高額療養費

高額な外来診療を受けたときは「認定証」等の提示で窓口支払が一定上限額に

4月1日から、高額な外来診療を受けたとき、限度額摘要認定証や被保険者証等を提示すれば、ひと月の医療機関での窓口負担が一定の金額にとどめられることになりました。

これまでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただき、後で医療保険者から高額療養費としてお返ししていましたが、平成24年4月1日からは、医療機関の窓口で限度額適用認定証等（※）を提示すれば、限度額を超える分を支払う必要はなくなります。また、保険薬局、指定訪問看護事業者についても同様の取扱いを受けることができるようになります。

限度額適用認定証等は、加入する医療保険者に事前に申請し、交付を受ける必要があります。申請方法、自己負担限度額等、詳しくはご加入の医療保険者にご相談ください。

（※）

70歳未満の方・70歳以上の非課税世帯等の方：

「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」

70歳以上75歳未満で非課税世帯等ではない方：

「高齢受給者証」

75歳以上で非課税世帯等ではない方：

「後期高齢者医療保険者証」

◎問い合わせ

健康福祉課（☎⁶²2 9 3 1）

春のバドミントン講習会 参加者募集

日時 4月～6月 毎週火曜・金曜日
19時30分～21時

会場 尚英中学校

参加料 無料

準備物 体育館シューズ、ラケット
(貸出もできます)

対象者 小学生から一般(町内外を問わず)

◎申し込み・問い合わせ

新地町バドミントン協会 会長松谷

☎090-4882-7389

E-mai:hidetoshi.matsuya.2002.2006.@docomo.ne.jp

参加者
募集

税の
減免

町税等の減免申請について

東日本大震災により住宅が半壊以上の被害を受けた方、または著しい所得の減少などの被害を受けた方につきましては、被害状況に応じた町税等の減免制度があります。

減免申請手続きがまだ済んでいない方は、税務課窓口にて申請手続きを行ってください。

申請期限 平成24年3月31日

◎問い合わせ 税務課 (☎②2119)



復興道路「国道115号相馬福島道路」

復興道路

10年以内の開通を目指す

国、県および国道115号沿線市町村は、東日本大震災により甚大な被害を受けた地域の復興のため、昨年11月に福島県版復興道路会議を開き、国道115号相馬福島道路連絡調整会議を設置しました。

本会議は、復興道路の早期完成をめざし、各種協議を円滑に進めるために設置されたものです。

これまで、東北中央自動車道相馬～福島間は、12kmを「霊山道路」、10.7kmを「阿武隈東道路」として、それぞれ事業化され、用地買収や工事が実施されてきました。昨年6月には、国の復興構想会議において東北中央自動車道相馬～福島間が『復興道路』に位置づけられたことにより、今後は残りの3区間を含めた全区間約45kmが復興道路として整備されることとなりました。

図書館へ行こう

=新着本のご案内=

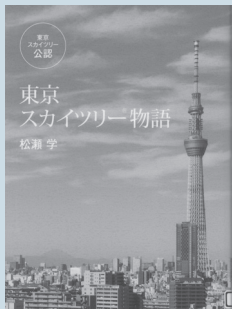
◎一般書

『道化師の蝶』 円城 塔



帽子をすりぬける蝶が飛行機の中を舞うとき「言葉」の網が振りかざされる。希代の多言語作家「友幸友幸」と、資産家A・A・エイブラムスの言語をめぐる連環してゆく物語。第146回芥川賞授賞作品。

『東京スカイツリー物語』 松瀬 学



最先端の技術と多くの人間の心、時代の夢を背負ったプロジェクト、東京スカイツリー。その建設に賭けた人々の夢、秘話、格闘の記録。634メートルに挑んだ11人のその熱き想いを紹介。

- 『蝸ノ記』 葉室 麟
 - 『共喰い』 田中 慎弥
 - 『歪笑小説』 東野 圭吾
 - 『玉村警部補の災難』 海堂 尊
 - 『幸せになる百通りの方法』 荻原 浩
 - 『黒澤明59の言葉』 島 敏光
 - 『入園、入学に役立つ子どものためのバッグ作り』 しかのる一む
 - 『ひざ痛がとれる！出かける前に1分ひざちゃん体操』 黒田 恵美子
- ほか

◎CD

- 『OVER THE RAINBOW』 倉木 麻衣
 - 『BUTTERFLY』 L'Arc~en~Ciel
 - 『1969』 由紀さおり&ピンク・マルティーニ
- ほか



携帯電話から図書館資料の検索ができますので、ご利用ください。また、ご来館され、メールアドレスとパスワードをご登録されますと予約もできます。

※詳しくは図書館までお問い合わせ下さい。

◎児童書

『サーティーナイン・クルーズ』



リック ライオダン／著
小浜 杏／訳
「世界中に散らばる“39の手がかり”を探しだした者は、究極の力を手に入れるだろう」名門一族の当主が残した謎の遺言。孫のエイミーとダンは、その手がかりを求めて旅立つことに…。

『ハグくまさん』 ニコラス オールドランド／作 落合 恵子／訳



なんでもハグしてしまうくまさんが、ある日、森の木を切ろうとやってきた人間の男を見つけ…。大自然に育まれた動物たちが、生きることのすばらしさをユーモラスに伝えてくれる絵本。

- 『スポーツ感動物語』 学研教育出版／出版
 - 『中学生の成績が上がる！教科別「ノート」の取り方」最強のポイント55』 小澤 淳／監修
 - 『ころを育てる魔法の言葉』 中井 俊巳／文
小林 ゆき子／絵
 - 『超ウケキッズマジック』 藤原 邦恭
 - 『ホントにあるの？ホントにいるの？』 安斎 育郎／編著
- ほか

特別整理期間 4月1日(日)～13日(金)

図書館は現在、視聴覚室において臨時開館中ですが、この間は、全面休館となります。返し忘れていた本などは、3月中に返却されますようお願いいたします。なお、4月14日(土)から全面利用可能となります。

図書館カレンダー (3月)

日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日

(4月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日

誕生おめでとう

(平成24年1月21日～平成24年2月20日)

(子ども) (親) (地区)

りゅうが	龍 峨	菊地智彦・藍莉	鉄炮町
まりな	真莉菜	小泉兼一・晴佳	新地町
ゆうま	優 眞	菊地利行・美幸	作田
こと	琴 春	八巻康太郎・利衣子	菅谷
ゆい	唯 華	寺島政和・香織	富倉
みず	瑞 希	吉田 努・智子	新地町
りゅう	竜 叶	目黒繁美・いずみ	釣師

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(平成24年1月21日～平成24年2月20日)

(名前) (年齢) (地区)

佐藤 きみ	95歳	明地
竹内 イチ	81歳	小川
荒 千代見	92歳	木崎
寺島 シホ	92歳	釣師
目黒 貞夫	92歳	小川
松田 馨	72歳	小川
只野 良夫	62歳	新町
高橋 とめよ	96歳	沢口

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

人の動き

住民基本台帳

人口 / 8,079人 (-13)
 男 / 4,004人 (-7)
 女 / 4,075人 (-6)
 世帯数 / 2,588世帯 (-6)
 2月1日現在 () は前月比

ゼロ むし歯0の子どもたち

1月23日に実施した3歳児健診では、受診者全員がむし歯0でした。



目黒 なな子ちゃん
(木崎)



柴田 圭都くん
(原相善)



早川 玲唯くん
(杉目)



志賀 美月ちゃん
(富倉)



白井 聡悟くん
(今泉)



佐藤 瑛南ちゃん
(富倉)



只野 楓花ちゃん
(渋民)



森 歌恋ちゃん
(小川)



庄司 咲哉くん
(高田)



荒 大和くん
(釣師)



菊池 蒼空くん
(小川)



荒 妃莉ちゃん
(木崎)



Dukes Walk

文部科学省委託

学びを通じた被災地の
地域コミュニティ再生支援事業

さらいえ デューク更家 ウォーキング教室 & ニュースポーツ体験

日 時 3月15日(木) 14時～

会 場 新地町総合体育館

参加費 無料

持参する物 運動できる服装、運動靴、タオル、飲み物等
※事前の参加申し込みは必要ありません。

新地町総合型地域スポーツクラブ「チャレンジしんち」では、ウォーキングアドバイザーとして知られるデューク更家さんを招いて「デューク更家ウォーキング教室」を開催します。免疫力アップにつながる運動や正しい歩き方、その場でできる運動不足解消の簡単な体操など指導していただきます。

日ごろ外に出る機会が少ない方、運動不足を気にしている方、健康を維持したい方など、友人・知人を誘って総合体育館に来てみませんか。

ウォーキング教室の後は、ニュースポーツで多いに汗を流し楽しみましょう。

主 催 新地町総合型地域スポーツクラブ
「チャレンジしんち」
後 援 新地町公民館

発行と編集 新地町役場企画振興課 ☎ 0244-62-2112 FAX 0244-62-3194
Eメール koho@shinchi-town.jp
〒 979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 30 番地

百歳を迎えた 加藤ハナイさん

明治45年生まれの加藤ハナイさん(原相善)が2月7日、百歳の誕生日を迎えました。同日、加藤さんの自宅で行われた百歳賀寿贈呈式では、加藤憲郎町長から賀寿、特別敬老祝金が贈られたほか、県知事賀寿、町議会祝金、町老人クラブ賀寿などが贈呈されました。

加藤町長は「これからも元気に長生きして、町が復興する姿を見てほしい」とお祝いの言葉を送りました。孫の星順子さんから花束が手渡されると、加藤さんは満面の笑みをうかべ、百歳の誕生日を喜びました。



ご家族のみなさんに祝福される加藤さん

CONTENTS

- 2 復興にむけて
- 10 茨城GG来町
- 12 まちの話題
- 14 暮らしの情報
- 18 図書館へ行く
- 19 むし歯0の子どもたち